

# 2015/16 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

## 市原ロータリークラブ会報



世界へのプレゼントになろう

第 2524 回例会 2015 年 11 月 25 日(水) SAA (司会) / 山本会員 会報担当 / 上條会員

事務局 市原商工会議所内 市原市五井中央西 1-22-25 例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング 手に手つないで
- お客様 ございませんでした
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正



来週月曜日に PJ. の交換留学生が来日します。11 月 30 日(月曜日)～12 月 9 日の 10 日間の滞在です。月末から師走の忙しい時期ですが会員全員で「おもてなし」の心を持って協力行動をお願いいたします。初日の成田空港には宮武委員長・山本奉仕プロジェクト委員長・上條職業奉仕委員長の 3 人が出迎えとその後の同伴の担当で動いてくれます。

その夜ですがウェルカムパーティが五井グランドホテルで、ホストファミリーの皆さんと懇親会があります。メール等でも参加要請がありましたが、多くの会員の参加を希望しています。

今現在、参加行動をしていただける方は、川島会員・高沢会員・岡本会員・篠田会員・小泉会員・上野会員・今井会員・そして会長、幹事の 12 名です。10 日間の滞在中実際に関わる日は 7 日間、7 日間で 12 名が実働部隊です。この人数が多い少ないは、皆さんが判断してみてください。少ないと思われる方は、参加応援してください。以前交換留学生で訪れた生徒に聞いた話ですと、セスナに乗せてもらいマレーシアの街並みを一望したとか、高級レストランで食事をしたとか。身に余るおもてなしを受けたと聞いています。それがこの交換留学生交流の趣旨ではありませんが、今私たちにそのようなおもてなしはできません。であるならばせめて会員全員で暖かい気持ちを持ってその子たちを向かい入れて、沢山の思い出を作って帰国してもらえようような努力をしていこうと思います。

今の実働部隊の殆どは以前の PJ との交流は話でしか聞いたことがありません。当時の諸先輩たちもこのプロジェクトに大いに参加して、義理を果たしてもらいたいと思います。PJ 交換留学生プロジェクトチームは沢山の参加をお待ちしています。会員は必ずこのプロジェクトにど

んな形でもかまいません関わってください。



### 幹事報告

すし波奈まとい亭の早野会長より、会員の皆様にお食事券をいただきました。11 月 27 日五井グランドホテル 1 階でオープンします。

## 本日のメインプログラム

### ロータリー財団の説明

岡本 R 財団委員長・本郷小委員長

(岡本委員長より)

#### ロータリーの歴史

ロータリー財団は 1917 年、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長が、「世界で良いことをするために」基金の設定を提案しました。1928 年にこの基金を「ロータリー財団」と命名して、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

1955～66 年に研究グループ交換、技術研修奨学金、活動補助金(後のマッチング・グラント)の 3 つの新しいプログラムが開始されました。1978 年保険、飢餓追放、人間尊重(3-H プログラム)、1980 年にはロータリー・ボランティア・プログラムが設立されました。1984-85 年度にはポリオプラスの設置が発表され、その翌年、大学教員のためのロータリー補助金が設けられました。1987-88 年度には平和フォーラムが開催され、これが財団の平和および紛争解決研究プログラムの創設のきっかけとなりました。

## ロータリー財団の未来の夢計画

2017年にR財団設立100周年を迎えるにあたり、企画された計画で、この柔軟性を備えた未来の夢計画の補助金を、各クラブで利用して頂きたいと思えます。この計画は以下を目的としています。

- 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
- ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組むこと  
によって、最大の成果が期待出来るロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
- 世界的目標と地元の目標の両方を果たすための資金を提供すること。
- 意思決定権をさらに地区とクラブに移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、R財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
- R財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

## クラブロータリー財団委員会の役割

- 地区補助金の申請
- グローバル補助金の申請
- 他の委員会（奉仕プロジェクト委員会・広報委員会・クラブ管理委員会）との協力

## ロータリー財団補助金の概要

- 地区補助金：短期の小規模なプロジェクトを実施するために活用できる補助金。
- グローバル補助金：大規模なプロジェクトに活用出来る制度。
- パッケージグラント：戦略パートナーと共同で立案する活動。

## (ここで山本奉仕プロジェクト委員長より、現在市原RCが進めているグローバル補助金の説明)

現在、ペタリングジャヤRCを主催クラブとし、我々市原RCとRC of Termenloh が協賛クラブとなって進めているマレーシア Termenloh 地区の Orang Aslie 村原住民に対する教育支援プログラムを進めています。2790 地区の内諾は得ていますが、正式の申請は主催クラブの申請後に市原RCとして地区への申請を行う予定です。

## (再び岡本委員長より)

### ロータリー財団への寄付

財団寄付は「年次基金寄付」と「恒久基金寄付」、「使途指定寄付」に分かれます。

寄付の方法としては、次の5種類です。

- ポールハリス・フェロー (PHF)
- マルチプル・ポールハリス・フェロー (MPHF)
- ベネファクター
- メジャードナー (MD)
- アーチクラフ・ソサイアティ (AKS)

その他にロータリーカード(クレジットカード)も発行されています。このカードを利用すると利用代金の0.3%が寄付金として財団に入ります。

## (本郷小委員長より、当年度の現在までのR財団寄付状況の説明)

本年度のR財団年次基金寄付は\$5,000を目標としています。

今日までにポールハリス寄付\$1,000×2名=\$2,000が誕生しています。クラブ会費より年間 \$100×41名=\$4,100の通常寄付を予定しています。

使途指定寄付(ポリオプラス) \$1,000×1名=\$1,000が誕生しています。

以上により年間目標は達成しますが、より一層のR財団寄付を宜しくお願いします。

## ●ニコニコ・ソーリー

### 赤星会員

富津新工場完成。本日午前中、引渡しを受けました。不良ロータリアン、職業奉仕に懸命です。お世話になります。

### 岡本会員

私のつたない宅話を聞いて頂きまして、ありがとうございます。皆様からの寄付(R財団)を宜しくお願い致します。

### 西村(芳)会員

3週間も例会に出席が出来なく、申し訳ありませんでした。今日から再始動します。

### 万崎会長・平野幹事

岡本会員、宅話をありがとうございます。

■誕生祝 万崎会長、本郷会員

■結婚祝 赤星会員、上條会員、深川会員、岡本会員、小澤会員、宮坂会員

## ●出席報告

■出席報告 前々回確定 60.97% 本日出席 27名  
欠席 14名 本日出席率 65.85%

■点鐘 市原RC会長 万崎英正